

神奈川県歴史資料所在目録

第28集

神奈川県立公文書館

序

神奈川県立公文書館は、平成5年11月の開館以来、歴史資料として重要な公文書、古文書等の記録類を継続的に収集・保存し、県民共有の記録遺産として永く後世に伝えると共に、その収蔵資料を広く公開することにより開かれた県政の一翼を担うとした設立目的の基に、神奈川県下に所在する資料及び神奈川県に関する資料の調査・収集、保存、マイクロフィルム撮影、県民への提供などの事業を実施してまいりました。この目録は、古文書所在調査事業の結果をまとめたものです。

古文書調査は、地域の都市化の中で散逸しつつある貴重な先人の記録遺産である文書資料を発掘・調査し、保存のアフターケア、資料目録を作成すると同時に、これらの資料をマイクロフィルム撮影して利用に供する事業です。目録の刊行は、調査した歴史資料の保存・管理と県市町村史の資料編に収録されなかった多数の資料の存在を明らかにすると共に、神奈川の歴史を後世に残すための資料として、また、各地に所在する関連資料の相互補完をする役割もあります。

本目録の作成に際し、目録の基礎データとなる資料の整理・調査に資料所蔵者から甚大な協力とご支援とをいただきました。ここに厚く御礼申し上げますと共に、今後ともご協力とご鞭撻とをお願い申し上げます。

なお、本事業は県史編集室、県立文化資料館で実施して参りました調査・収集事業を引き継いでおり、それらの調査目録も併用してご利用いただければと存じます。

平成23年3月1日

神奈川県立公文書館
館長 大島 守夫

凡 例

- 1 本冊は、平成19年10月から同22年12月にかけて伊勢原市上粕屋に所在する山口匡一氏家に於いて実施した同山口氏所蔵「農林水産政策研究所返還山口家文書」の調査目録である。
- 2 「農林水産政策研究所返還山口家文書」とは、戦後に財団法人農政調査会が調査研究のために保管し、その後、平成19年に農林水産省農林水産政策研究所から当家に返還された文書群である。
- 3 資料の整理については、所蔵者山口氏から提示された当返還文書の目録「農地改革資料古文書目録」に従い、9個の保存箱収納順に現状の資料保存形態を遵守して行った。
- 4 「農地改革資料古文書目録」では、返還文書群は大きく2つのグループに分類されている。1「神奈川県上粕屋山口家文書（264冊、1,018通、25包）」と2「神奈川県上粕屋村 村方文書〔山口家所蔵〕221冊、166通、5包」である。
- 5 「農地改革資料古文書目録」のグループ1「神奈川県上粕屋山口家文書」は、主題分類順に次のように記載されている。

番 号	分 類 名	箱番号
1	質地証文・譲渡証文	箱 1
2	金子借用証文	
2 - 2	金子借用証文	箱 2
3	送り証文	
4	明治初期譲地証文類	
5	雑証文	箱 3
6	書翰証文類下書	

番 号	分 類 名	箱番号	
7-1	田方勘定帖	箱 3	
7-2	畑方勘定帖		
8	田畑小作入馬定帖		
9	御年貢請取帖		
10	田畑小作年貢取立帖	箱 4	
11	田畑高反別字地積帖		
12	銘々高書改帖		
13	田畑書拔帖		
14	田畑反別分米取調帖		
15	反別字小作入取調帖		
16	御年貢諸役並小作預方控		
17	五組之内越石高控		
18	小遣諸掛控		
19	萬之覺		
20	出府所用覺		
21	人馬賃請取帖		
22	御蔵米取立帖		
23	霜月切米勘定帖、率爾月限勘定之帖、十月限勘定之帖、八月限大豆勘定之帖		
24	米穀売掛書拔帖		
25	車荷物出入帖		
26	頼母子講関係文書		
27	萬木口出入覺帖その他		
28	御神楽初穂取集帖		箱 5
29	現金万之通		
30	手間日雇小用控		
31	明治初年訴訟関係書類〔賃金請求〕		
32	大福帖		
33	山口家雑資料（其の一）		
34	山口家雑資料（其の二）		
34-2	柳行李	箱 6	
35	御勝手方関係文書		
36	賃金並売掛繰出帖		
37	家内日記		
38	手造仕附並種入覺		
39	大豆毛配検見帖		
40	政府ノ目的如何		

6 「農地改革資料古文書目録」のグループ2「神奈川県上粕屋村 村方文書 [山口家所蔵]」は次のように分類されている。

番 号	分 類 名	箱番号
1	御知行所米金納辻假積帖	箱 7
2	名寄帖写質地帖	
3	村高帖類	
4	田畑質地控	
5	人別帖類	
6	御用留帖・触書写・達類	
7	御傳馬関係文書	
8	御屋舗 [御地頭] 御用金関係	箱 8
9	村方雑資料 (その一)	
10	村方資料 (その二)	
11	取立帖類	
12	譲地、質地田地出入反別高改帖	
13	税額取調帖その他	
14	明治初年年貢、田畑関係書類	
15	布達書、御触書、議上書類	
16	地租改正ニ関スル請書、届書その他	
17	地租改正関係、地所取調帖類	
18	地租改正関係・内見帖	
19	社寺有地関係文書	
20	畦畔取調野帖	
21	学校関係書	
22	明治初年雑資料 (その一)	
23	明治初年雑資料 (その二)	

7 本冊では、整理箱9個に分納された文書の内、グループ1の「神奈川県上粕屋山口家文書」の一部分である箱3・4・5の文書を収録した。

8 資料整理・目録作成に際しては、No.1からNo.40までの各文書群を見出し項目とし、適宜項目の加筆を行った。見出し項目以下は文書が数種類の固まりに分かれているため、その固まり単位にナンバーを付した。

また、その固まりが、海岸防備関係（「海防関係」と略す）などのように明確な場合には、その内容も併せて表記した。例えば「農地改革資料古文書目録」の「5 雑証文（156通）」は、「雑証文1 海防関係（箱3—5）」「雑証文2 自由民権関係（箱3—5）」というように表記し、明細目録を掲載した。

9 当該資料に資料名の記載がなく、内容から作成した標題には〔 〕で括り、年代不明の場合の推定年代や資料の内容叙述は（ ）で括って表示した。欠落等の箇所は□で示した。

10 調査、整理・目録作成・マイクロフィルム撮影は、当公文書館職員、補助員が主に行い、当家が組織する特定非営利法人雨岳文庫を活用する会会員の協力を得た。

当館調査者 佐々木徹、田島光男、小澤昭子、川島敏郎、武川喜正、真仁田和久、藤井一夫、上田良知、中村崇高、相原知恵子、岡悦郎、保田晴男、雑色吉臣、板本健作、藤井雅夫、坂本三夫、大川啓、学習院大学大学院アーカイブズ学研修生

特定非営利法人雨岳文庫を活用する会会員 樋口雄一、宮崎武雄、田中米昭、沖山芙美子

目 次

序 文

凡 例

農林水産政策研究所返還山口家文書

箱 3 文書	1
箱 4 文書	49
箱 5 文書	63
収録文書について.....	87

